

くすのき



令和3年度
千葉市立山王中学校
学校だより2号
令和3年5月14日(金)

山王中学校はがんばっています！

細川 義文

山王中学校に着任して1ヶ月が経ちましたが、この間、生徒たちががんばっている姿やすばらしい行いを数多く見ることができ、心が温まる思いをたくさんすることができました。

この文書を作成している今現在は休み時間なのですが、学年生徒会のメンバーが5分前入室、2分前着席の呼びかけを行っている声が校長室にまで届いてきます。学級・学年のことを考えて一生懸命行おうという意欲がその声から伝わってきます。

他に生徒たちががんばっている姿やすばらしい行いをいくつかご紹介します。

- 運動系部活動の春の大会がありましたが、生徒たちは生き生きとした様子で競技に取り組んでいました。特に、選手としてプレーしている生徒と熱い声援を送っている生徒が一体となって勝利に向かっている姿がすばらしかったです。また、翌日にお礼と結果報告にわざわざ校長室まで来てくれた部長さんもいました。
- 新入生歓迎会の時、生徒会本部役員や専門委員長が図やイラストを使い、原稿を見ずに詳しくわかりやすい説明をしていました。
- 教科担当の先生が教室に忘れ物をしたときに、女子生徒3人が職員室までわざわざ届けに来てくれました。
- 朝、明るい表情で元気よく挨拶をする3年生が多いです。同様に廊下ですれ違う時に、明るい声で元気に挨拶をしてくれる生徒が多い印象を受けました。

確かに、一部集中して授業を受けられない生徒もいますが、大多数の生徒が礼儀正しく、まじめに学校生活を送り、様々なことにがんばって取り組んでいます。

そんな生徒たちを支援すべく、先生方は常に生徒たちのそばにいることを心掛けています。そのため、事務作業や学年での打合せ、授業準備が部活動完全下校後からとなり、勤務時間を大幅にオーバーしている先生もいることも事実です。どんなに疲れていても先生方は生徒たちと笑顔で接することを忘れません。先生方もがんばっています。



今後も「がんばる山王中学校」を少しでもお伝えしていければと思います。